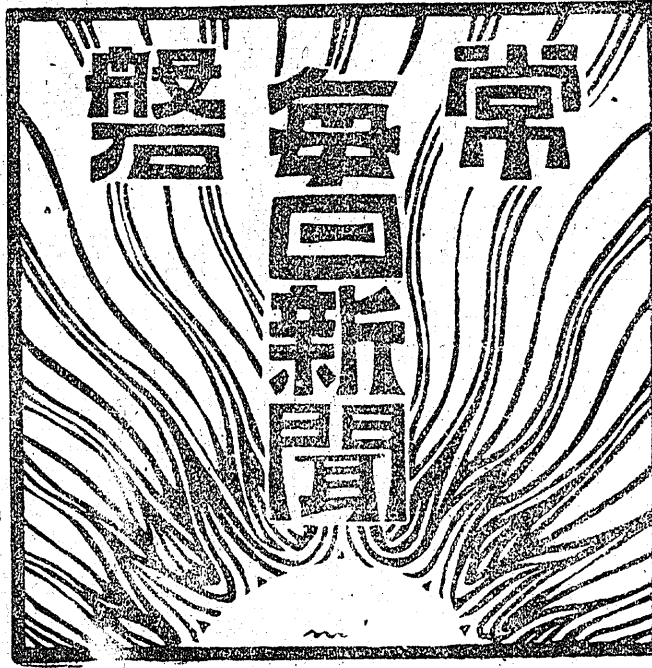


定 一部金貳錢 廣五號十三 刊休日曜大祭 福島縣石城郡平町長橋町三五  
價 一月五錢 料字詰一三 日祝日ノ翌 發行所 常磐毎日新聞社  
郵 五錢 料五十五錢 日 電話六三〇番



日刊 發行兼編輯人 川崎文治 印刷所 常磐毎日印刷所  
本社内（電話六三〇番） 印刷所 常磐毎日印刷所

刊夕日六十月六

### 寄書

#### F氏とU氏の 常識論を讀む

二丁目 横田 蓮  
本郡の縣議F氏は且つて本紙上に常識論の題目にかゝり「薄べらなデパート式はいけない」と青年男女の常識を戒めた。此處に若い我等は苦笑と共に老人らしい氏の意見に對し一言を呈する。氏の常識に對する「亂麻を斷つ如き基本常識」とは何か、常識の基本とは何か「薄べらなデパート式」によつて氏の基本常識が伺ひ知られる氣持がする、氏の常識の基本が何處にあるかを疑ふ。デパートとは氏の言ふ如き薄べらなものであらうか、吾等が實際に見たデパート、商學的に研究

したデパートとは其の見方を異にする様な氣持がする。デパートは非常に間口に與行に亦立體的に偉大な風俗を備へた、これを内的に觀察するならば更に驚く程經濟的に商店經營の最も合理性を豊富に持つた量的に、質的に、内容に、形式に他をしのぎ所謂商品と言ふ常識を豊富に持ち近代に於ける最も合理性に富める商店經營の方法である、デパートに對する洞察を異にするものが、吾等は氏のデパートに對する形式内容共に其の識見を疑ふ氏のデパート觀がはたして常識的觀察であらうか、この常識を持つてして亂麻を斷つ如き切味を見る事が出来るであらうか、それこそ社會に對するの觀察までが常識をは

ずれた觀察であり、識見の非常論と斷定されはしないであらうか。氏の常識論こそあまりにも近代を理解し得ざる無理解からの理論では無いであらうか、其の様な常識からの出發は常に流行の實体を理解せずに浮薄だと輕卒だとかの實にそれ自身輕卒極る言論を憶面も無くあびせかける様に成るのだ。流行は常に社會の進展を具化したものである、大和魂が反動的な宣傳にしか役立た無く成つた資本主義の時代に反動大和魂を鼓舞してダンスホールに劍舞を演ずるの時代錯誤を生む事に成る。(つゞく)

### 常磐文藝

#### 一ツ星

登 水一  
今夜一人で  
河原へきたら  
星が見えたら  
一ツ星、  
今夜一人で  
河原にゐたら  
星が消えたら  
流れ星、  
今夜一人で  
河原をされば  
星が泣いたよ  
一ツ星。

## 外務社員招 聘

保險は 人類相互扶助に因を發し一家の安定幸福を増進せしむる唯一の目的であります  
保險は 何れの御家庭にも一日も缺く可らざる武器の一つであります。殊に現在の如き緊縮の時代に於て貯蓄又は保證として最良手段であります  
保險は 今や國家に異數なる勢力を有し、數年ならずして財界の霸王となることを信じます  
生命保險事業は單なる營利的事業ではありません、此れは 世人をして經濟的安心立命の道に導く天職 であります。實に立派な職業であります。従つて之れに従事する社員は街頭に立つて世人に向へ勇敢に精神の安心立命を説く宗教家や牧師と同じ傳道者であります。故に不斷 社會民衆に經濟的安心立命を説く 決心を以て勇敢に此の事業に當つたならば必ず將來感謝を以て報いらる可きものと思ふのであります。  
我が社は共存共榮至誠實行を本旨として常に堅實無比の經營に依つて 最優最大の會社で、且つ創立の古い永い經驗と經驗を有し基礎頗る磐石財力内容共に充實して居つて 殊に約款の寛大支拂の簡易 眞に加入者本意の理想的保險であります。皆さん方又は御知り合の内で此高尚偉大なる業務を了解せられ進んで外務に當り一身を樹て様と 御希望の方は男女に拘らず至急御來談を御願いたします。  
(年齢二十五歳以上)  
(五十歳 ママデ)

福島縣石城郡平町四丁目四番地  
日本生命保險株式會社  
平代店店主 志 賀 盛 榮  
九一魚問屋 (電話二二三番)

## 確 實 親 切 住 友 生 命 保 險

花は櫻保險は住友  
愛しき妻子の爲めに  
老後を樂しむ爲めに  
子女の教育結婚の爲めに  
事業資金の爲めに  
經營者ノ確實ナル信用有ル全ク  
契約者本位ナル保険料ノ最モ安  
イ住友生命へ御メ、メ致シマス  
住友生命保險株式會社  
平事務所 福島 寛利  
平町長橋町  
代理店 高木清一  
好間村

## さつさ!!

### 皆様の御氣に召す 新花 盆栽

三年生十種	組
物	1.000
	1.500
	2.000
	3.000

△可愛らしい御子様の爲に  
△家庭をよくまもる奥様の爲に  
△美しい家庭をより美しくする  
花  
平町(大 城 跡町)  
加藤 昭 和 園

## 看護婦至急募集 (但し有資格者)

# 吉田眼科病院

平紺屋町、電話六八番

### 低下が止まぬ場合 根本的改修を要求

#### 湯本トンネルの低下に 責任争ひが再燃

湯本傾城山トンネル附近一帯の地質の變動はますます甚だしく、湯本兩驛間の鐵道線路が漸次低下して行くので中保線區では鐵道線路監視員を間断なく巡回させて警戒中だがこれがため

### 荒井平署長辭職説

#### 是に伴つて署長の異動

豫て勇退を傳へられてゐた平警察署長荒井市太郎氏は来る七月恩給年限に達するのでいよいよ辭職することになつたがこれに伴つて當然警察署長の異動が行はれるが今回は四五名の小範圍に止まる模様である然して過般の總選舉の論功行賞を加味し早くも二三の榮轉者があるべく下馬評が行はれてゐる

### 田植相場で 米價上向く

#### 但し一時的か

石城地方の米價は目下農繁期に入つて出廻り薄となつた爲め分高値相場を示し所謂「田植相場」を現出してゐるが昨日大浦村農業倉庫共同販賣所の定期販賣に於ける總賣却数は二百二十九俵

してゐる關係も車人な原因をなしてゐるが少額の滞納を収入役が自腹切つて納税し稅務署に滞納報告をしな

### 陳列窓を破つて 三百圓の金塊を盗む

一昨夜十二時頃平町三丁目書畫骨董商平野井商店の陳列窓を破つて飾つてあつた金塊價格三百餘圓を窃取逃走せる者あり家人が窓硝子の破れた音に眼を醒して起き出した頃には逸早く逃走して仕舞つたと

### 共融社創立

青田前刑事部長 既報 前平警察署刑事部長青田保太氏は今回共融社を設立し金融を始め土地建物電話具他の賣買の仲介、貸金の取立及び賣掛代金の整理等に

### 警城礦業所を 綴驛前に移す

#### 新建築に着手

警城炭礦會社では經營費の節減を計るため現在の礦業所を常盤線綴驛前に移し勞務運輸兩課も合併すべく新建築に着手した

### 自腹切つて 納税する

平稅務署では納稅成績優良町村の内情を調査したところ納稅者の納稅觀念が發達

### 消防事業計畫

平署の調査する所によれば同署管内各消防組の昭和五年度事業計畫左の如し

- ▼平組 尋常五年以上の男子小學校生徒をして少年消防組の組織、消防機械置場夜警所消防會議等の建築工事
- ▼内郷組 第一小學校に通ずる道路修繕工事、ガンリン唧筒の購入、大字級地内溜池を修築し消防用貯水池に改む
- ▼湯本組 上町地内に消防用貯水池の設置
- ▼玉川組 農家閑散季を利用し組員出場小學校庭の土盛工事を、大字住吉若土間の村道改修工事を玉川組が請負其勞銀を得基本財産造成せんとす
- ▼小名濱組 自動車唧筒購入計畫、第一部第三部夜警所の建設、消防用貯水池の設置
- ▼江名組 南町地内横六尺長さ十八尺深さ六尺

### 新築の取引

十四日の分 中村蘭市場の倉庫は總建坪三百三十六坪、工費一萬圓を以つて本年四月二十四日

永山富廣、荒川淺次郎、佐藤岩次郎 四倉蘭市場況十五日

- ▽總貫數、白千九百六十九貫、黄二百六十四貫合計二千二百三十二貫
- ▽最高、白卅八圓、黄卅四圓
- ▽最低、白卅二圓、黄卅圓
- ▽平均、白卅五圓、黄卅二圓
- ▽卅錢、白卅五圓、黄卅四圓
- ▽卅錢、白卅五圓、黄卅四圓

### 婦人講演會

日時 六月十七日午後一時 場所 平第二小學校講堂 講師 文部省 囑託 安倍季雄先生 主催 石城兒童研究會、平女子青年團、平婦人會、平教育會 人の來聴を歓迎します

黄二六八貫代價一、〇〇六圓、最高四〇、五〇錢 最低三七、九〇錢平均三九、四〇錢以上白、最高三七、九〇錢最低三六、一〇錢、平均三七、五〇錢(以上黄)

當然過る程當然な結果だ 町議連が町當局を鞭撻督勵するはよし、されど喧嘩を吹ッ掛けるとは町民が頼まぬ 殊に「陳情の爲めに上京し過る」の雜語は人を嗤はせる 誰れが一体、事程左様に上京せねばならぬ種を撒いたのか

### 飯野組

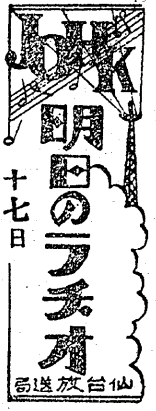
大字下高久、上荒川、下荒川地内四ヶ所に交通上危降防止の見地の下に注意標を建設

### 神谷組

小學校及役場道路は常盤線鐵橋の下部にあり該路上に鐵橋の支柱ありて交通困難なるのみならず有事に際し機械の運搬に支障あるを以て村當局をして鐵道省に交渉し改修を圖るの件、第二部消防手

### 下小川組

組員奉仕事業として大字下小川大字築地内の道路の改修、大字柴原字物見場地内に約一町餘に消防基本財産として植林事業の造成



明日の天気 十七日 今晩は北東の風や、強く夜明けに雨やむ明日は北西の風午前中小雨模様午後には晴れる

△前八・三〇 若槻全權神戶歸着の状況並同全權メツセーヂ  
△前九・一〇 料理献立「長芋のアチャラ」柴山さだ發表 日用品値段「野菜及果物類」  
△前一〇・三〇 家庭講座「梅雨期の子供の取扱方」  
△後六・〇〇 英語講座「中等科第五講の四」安倉保

△後七・二五 趣味講演古老話の四「台湾併合回顧談」木村匡  
△後八・〇〇 仙台市内専門中等学校々々歌一、仙台高等工業学校々々歌二、宮城縣仙台第一中等学校々々歌三、同第二中等学校々々歌四、東北中学校々々歌五、宮城縣工業学校々々歌六、宮城縣農学校々々歌七、東北學院校々々歌八、仙台育英中学校々々歌九、仙台工業学校々々歌十、仙台商業学校々々歌  
△後九・〇〇 新講談「孝子島系子の傳」若柳燕嬢  
△後九・四〇 時報 氣象通報 生齒相場 プログラム豫告

梅雨期と子供の身體

竹内氏の講演は本日より二回に亘り左の諸項に就いて述べられます

- 一、人體に氣候の影響を受ける事
- 二、子供は如何に影響せらるるか
- 三、梅雨が子供の身體に及ぼす影響
- イ、一般的事項 ロ、眼、耳、鼻、咽喉、皮膚、呼吸器、消化器
- 第二回
- 一、病氣、腦、眼、耳鼻、

趣味講演 臺灣併合回顧談

明治二十八年六月十七日は台湾が我が版圖に歸し臺灣總督府を開きたる日であるから臺灣では始政記念日と稱し全島の公休日とし總督府にては官幣大社臺灣神社に於て祭典を行ひ臺灣總督は官邸に園遊會又は夜會を催して居る吾人臺灣に縁故

新講談 孝子島系子の傳 若柳燕嬢

あるものは當年の臺灣に於ける生活の有様を偲びたい即ち土匪襲來の警報を待たる時の準備とか日本銀行兌換券を銀貨と交換したときの有様とか今は昔となりたる二三を擧げ新版圖頒布當時の苦辛を後人に語つて置きたい

長芋のあぢやら

柴山さだ子發表  
▽材料(五人前) 長芋中太五寸、酢五勺、胡瓜小一本、砂糖大匙二杯半、赤大根二個、醬油二勺、ワサビ生薑適宜  
▽作り方 長芋を洗つて皮を取り長さ一寸三分の細い線切と致しまして鹽を一つまみ混ぜ合せて置き胡瓜は洗つて縦に二つ切として中心を取りまして小口から薄くさみ鹽をふりかけて置き赤大根も同じく切つて置きまして鹽をして置きどちらも鹽がきつまして柔かになりました時に水がひし三杯酢を作りまして一部分を取り分けた器に浸しておきます、ワサビは、ポツ( )を切つてよく洗ひ葉のついて居ります方を切り落とし、そこからおろし金でおろします、若し生薑を用ひます場合はよく洗ひ根生薑なら皮をむきましておろします別に并に酢、砂糖、醬油を合せまして三杯酢を造り味が調ひましたら盛りつける器に入れ其の中に前の長芋を水洗ひして水氣を切りましたものを入れ胡瓜赤大根ワサビを適宜に盛り合せるのであります

健胃 小野常治謹製

不思議膏 奇妙に良くきくハリグスリ 神経痛、かたのこり、うちみ、くぢき、リウマチス、齒痛

小野屋藥店 活版印刷の御用命を御願致します

一冊の代金で 御希望通りな 五冊の雑誌が 自由にお読み 川崎文庫

夏物新製品大賣出し 六月一日より 涼味溢る、今夏の流行品を 各種豊富に取揃へて

鶴印特製最中 大和屋藥店

耳鼻咽喉科専門 大和田醫院

漏れなく責任配布 〇チラシは百枚に付十五銭

切斷の苦しみなく……  
ゆびはれ、やけど、淋病  
梅毒、きりきり、乳はれ  
くさ、りうます、す  
其他化膿するもの一切

**靈藥ムテキ**

發賣元  
阿康藥舖  
縣社下古御治町(電話四四番)

子宮あたゝめぐすり  
**宮温湯** 冷え性の御婦人にヨクアタマ  
リマス

丹波博士創製 **たんばあめ** うまくてセキ  
セキ トメ がヨクトマル

**氷水開業廣告**

氷水を相始めました。本年は左の如く値下げを断行しましたから多少に不拘御用命御引立の程を願上げます

水	四錢	氷あつき	十錢
同いちご	八錢	同しら玉	十五錢
同れもん	八錢	同玉子水	十五錢
同ぶごし	八錢	同ラムネ	十五錢
アイスクリム	一ぱい		
あづきアイス	一ぱい		
ミルクセイキ	一ぱい		
氷セイキ水	二十五錢		
	十五錢		

御注文は電話三〇五番へ  
出前迅速 藤市  
平町字二丁目

**江戸前料理 食堂**

あわびの料理 始めました  
初夏の鳥料理 始めました  
ぜひ一度御試食下さい

出前迅速 錦水  
田町末廣東隣り

眼に 食通の好季節  
初夏の内容完備しました

**青葉**

梅詰生ビール  
ソーダファンテン  
近日常開設

西洋料理 カフェーボタン  
新郵便局裏(電八五四番)

セメント 壁用材料  
コールタール ペンキ塗料  
板ガラス

磐城セメント株式会社  
代理店 **西村屋藥舖**  
平町二丁目(電三)

RESTAURANT  
**丸昌ホール**  
清涼宴會  
福島縣平町  
電話四三九番  
公衆大席場

耳鼻咽喉科専門  
場所(舊診療所裏通り)

**合津醫院**  
平町仲田町(電話五五九)

**お醤油はヤマフル**

醤油味噌  
たひら正宗  
鯉節食料品

鹽屋  
**金山崎合名會社**  
福島縣平町  
電話(營業部)一〇番  
(製造工場)二七番

**梅毒** 淋病 皮膚病 婦人病  
**林病** 腸胃病 十二指腸 腸虫病

松村 胃腸科  
電話(南町)七〇一

全速服の  
喫茶部新設

指環 時計 常盤屋  
平町三三九

賜高松宮殿下御覽之榮  
愈々御待兼の  
東京大歌舞伎 **市川段藏大一座**  
十七日午後五時花火合圖開場

實演 **大忠臣藏** 大序より敵討  
幕なし大道具にて一夜に全部上演  
泉岳寺まで

市村志名乃 中村時幸 町廻り致しません  
片岡若之助 市川左延次 主催  
岩井糸右衛門 松本いろは  
警城時報社

平新川町十九  
**木村病院**  
電話一六四番

産科 院長 木村寅次郎  
婦人科 女醫 木村コウ

内臓外科 醫學士 松永憲一  
整形外科 萩原駿二  
藥局 東京藥學士 萩原駿二

**和食卓覆ひは和久井屋**  
平町三丁目  
電話四〇五番

廣告料は買で効果のあらす本氏印刷用紙を印刷する

電話三三九